

## 英米語学科新1年生の皆さん

いかがお過ごしですか。授業開始が延期されたのは残念ですが、大学での学修に備える時間を十分与えられたと考え、自宅で過ごす時間を有効に活用しましょう。英米語学科では、皆さんが自宅でひとりで学べる課題を用意しました。以下の指示を丹念に読み、実行してください。最初は戸惑いがあるかもしれませんが、慣れると毎日机に向かいたいくなる課題です。

勉強に疲れたら、ゆっくり読書をするなどして、自己との対話を深めましょう。皆さんと教室で会える日を楽しみにしています。

### 課題

月～金の毎日、NHK ラジオ語学番組（ラジオ第二放送）から、次の2種類の番組を聴き、事後学習（後述）をしてください。

#### 1. 「基礎英語3」（1日15分）

目的：大人の学び直しのために広く利用されている「基礎英語3」を聴き、中高の復習をしながら「使える英語」の基礎を固めます。

※「基礎英語3」ではもの足りない人は「ラジオ英会話」を聴いてください。

#### 2. 「英会話タイムトライアル」（1日10分）

目的：テンポよい英会話をめざして、重要フレーズを自動的に使えるようにします。

### 番組の聴き方

各番組の内容、放送時間等は <https://www2.nhk.or.jp/gogaku/english/> で見るすることができます。ラジオのほか、スマートフォン、パソコンからリアルタイムで聴くこともできます。また、聞き逃したときは、本放送の翌週月曜日から1週間、いつでも聴きたいときに利用できます。すべて無料です。

### 事後学習

- ◆ NHK エデュケーショナルのサイト、ゴガクル (<http://gogakuru.com/>) を利用して、フレーズや例文を確認し、練習してください。音声で聞いたフレーズや例文を文字で確認し、発音を聞いてすらすら言えるまでリポート練習します。和訳、英訳、リスニングテストもできます。会員登録は無料です。
- ◆ ノートを1冊用意してください。月～金まで毎日、学習したフレーズや例文をノートに書きます。必ず学習した日の日付を記入してから、書き始めましょう。
- ◆ 自宅学習期間の最終日に、自分の学習を次の2つの観点から振り返り、その内容をノートの最後のページに書いてください。ノートは提出していただきます。
  1. 聞く（月～金の番組）、話す（リポート練習など）、読む（ゴガクルでフレーズや例文を確認）、書く（ノートに整理）ことを継続的にできたか。
  2. この課題により、自分の英語力や学習態度にどのような変容があったか。

※課題に関する問合せ先: 高田智子教授 [ttakada@meikai.ac.jp](mailto:ttakada@meikai.ac.jp)

以上

## 新2年生の皆さん

- ・不安な毎日を過ごしていると思いますが、不要不急の外出を控え、人との接触を8割減らすことにより、新型コロナウイルスの感染者減に協力してください。
- ・さて、英米語学科の「英語に関する3年次進級要件」は、CEFR B レベル以上の英語力（英検2級～準1級の英語力）を身に付けていることです。この要件を満たすための勉強時間を与えられたと考え、自宅で過ごす時間を活用しましょう。以下の指示を丹念に読み、実行してください。
- ・勉強に疲れたら、*Recommend Reading for Eibeit Students*（学科配布の読書案内）を参考にゆっくり読書するなどして、自己との対話を深めましょう。

## 課題

以下の指示に従い、1年次に使用した Grammar a, b のメインテキスト『マーフィーのケンブリッジ英文法』（F組だった学生諸君は、同書の英語版）の付録のパート（pp.286-328）を活用することにより、「英語（文法）力」の強化に努めてください。

- テキストの付録1「規則動詞と不規則動詞」（pp.286-287）の解説をよく読む。次に、1.3の「不規則動詞変化表」（原形—過去形—過去分詞計）を繰り返し音読する。
- テキストの付録2「現在時制と過去時制」（p.288）に目を通し、「現在形と現在進行形」、「現在完了形と現在完了進行形」、「過去形と過去進行形」、「過去完了形と過去完了進行形」の例文に目を通し、自分の理解度を確認する。自信のない項目は、指示に従って本文の解説で確認する。（例えば、「単純現在形」についての理解が不足していると思ったら、Units 2-4を読み返す。）
- テキストの付録3「未来」（p.289）の解説をよく読む。自分の理解度が不足していると思ったら、指示に従って本文の解説で確認する。（例えば、未来表現としての「現在進行形」についての理解が不足していると思ったら、Unit 18Aを読み返す。）
- テキストの付録4「法助動詞」（p.290）、付録5「短縮形」（p.291）、付録6「つづり」（pp.292-293）、付録7「アメリカ英語とイギリス英語」（pp.294-295）の解説は、必要に応じて目を通しておく。
- 補充問題（pp.296-318）を解き、答え合わせをする。特に誤答に注目し、なぜ誤りなのかが理解できない場合は、テキスト本文の解説を読み返す。（解説を読み返しても納得できない場合は、授業開始後、Grammarの担当教員などに質問する。）

※ 補充問題の中でも、以下の項目は特に重要（苦手な人が多い項目）です：

Exercises 19-21 If（条件）… 問題 19, 20, 21（pp.307-308）

Exercises 22-24 受動態 … 問題 22, 23, 24（pp.308-309）

Exercise 25 間接話法 … 問題 25（p.310）

Exercises 26-28 動名詞（-ing）と不定詞（to+動詞の原形）… 問題 26, 27, 28（pp.310-313）

- 最後に、診断テスト（pp.319-327）を解いてみる。その結果によって自分の弱点を再度炙り出し、その強化に努める。（なお、診断テストは、各自の判断により、最初に実施してもよい。）

\* \* \* \* \*

**2020年度の授業開始直後、「英検 IBA」が実施されます。この IBA によって「英語力に関する進級要件」（合計スコア 1014 以上）を満たすことができるよう頑張りましょう！**

※課題に関する問合せ先：菊地翔太講師 shota.kikuchi21@meikai.ac.jp

## 英米語学科新3年生の皆さん

## 英米語学科新4年生の皆さん

コンピューターウイルスには技術的に対処できても、新型のウイルスには私たち人間が  
いかに非力であったかを知らされていますね。

さて、学年暦を大幅に変更せざるを得ない状況です。授業が始まるまでの時間の使い方  
によって新年度が始まった時のエンジンの回転数が全く違います。自分の力で、頭のエンジ  
ンをスタートさせておいてください。

以下にエンジンスタートに適切と思われる課題を示しますので、少なくともこれくらい  
は自分で学修しておいてください。授業で皆さんに会える日を心待ちにしています。(‘ω’)  
\*先生方とはいつでもメールで繋がりますので遠慮なくメールして下さい。

### 【新3年生のための課題】

1. 2年次に使用した TOEIC®公式問題集を復習して下さい。(就活に向けて 800 以上を目標  
指しましょう)
2. 自分の将来について真剣に考えましょう。どのような仕事をしたいのか、どのような社  
会人になりたいのか、考えてみましょう。(漠然とではなく具体的に考えましょう。)
3. 大学生活 2 年間でしっかり振り返りましょう。考えたことを 800 字でまとめましょう。
4. <https://www.bbc.com/news/uk-52176222>  
全世界 2700 万人が感動した、UK のエリザベス女王の国民に向けたメッセージです。  
読んでみましょう、そして聴いてみましょう。その他の BBC のニュースも見て下さい。

### 【新4年生のための課題】

1. 4年生は授業が始まると同時に厳しい就活の波に直面します。波にのまれるか、波に立  
ち向かう事ができるかは、この「自粛期間」の過ごし方によって決まると言っても過言  
ではありません。すなわち、「いかに自分をコントロールできるか」が人生を決定しま  
す。大学生活で何を学んだかを 400 字でまとめましょう。
2. 卒業研究の課題について具体的に考えましょう。ゼミの先生と連絡をとり、先輩がどの  
ような題目で研究を進めたかを調べ、自分の研究課題を絞り込みましょう。
3. <https://www.bbc.com/news/uk-52176222>  
全世界 2700 万人が感動した、UK のエリザベス女王の国民に向けたメッセージです。  
読んでみましょう、そして聴いてみましょう。その他の BBC のニュースも見て下さい。
4. 就活セミナーも開催されない状況ですが、この状況は必ず改善する時期がきます。その  
時がくるまでは、積極的に自分の内面を充実することに全力を尽くしましょう。

※課題に関する問合せ先:小林裕子教授 ykoba@meikai.ac.jp